

会 議 録

会議の名称		平成29年度第3回守谷市男女共同参画推進委員会		
開催日時		平成30年1月26日（金） 開会：午後2時　閉会：午後2時45分		
開催場所		守谷市役所3階 庁議室		
事務局（担当課）		生活経済部 市民協働推進課		
出席者	委員	村田会長，井坂副会長，川名委員，西尾委員，大同委員， 安藤委員，飯田委員，須賀委員　計8名		
	市職員	松丸市長，坂部長，鈴木課長，石川課長補佐，大平係長， 川崎主事　計6名		
公開・非公開の状況		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
公開不可の場合はその理由				
会議次第		1 開 会 2 会長あいさつ 3 市長あいさつ 4 報告事項 （1）パブリックコメントの結果について 5 議 題 （1）第三次守谷市男女共同参画推進計画（案）について 6 答申 7 その他 8 閉会		
確定年月日		会議録署名		
平成30年2月5日		村田 昌		

審 議 経 過

1 開会

事務局： 本委員会の会議録につきましては、発言者の氏名を記載することと決定しておりますので、本日の委員会会議録につきましても、発言者の氏名を記載いたしますことを御報告いたします。

また、本日の委員会は守谷市審議会等の会議の公開に関する指針に基づきまして、公開としましたが、傍聴希望者が無いことを報告いたします。

なお、本日の会議には、委員10名の内、8名が出席されておりますので、守谷市男女共同参画推進条例第20条第2項の規定によりまして、会議が成立することを報告いたします。

2 会長あいさつ

3 市長あいさつ

事務局： それでは以降については、守谷市男女共同参画推進条例第20条第1項の規定によりまして、村田会長に議事進行をお願いいたします。

4 報告事項

(1) パブリックコメントの結果について

村田会長： 4の報告事項(1)のパブリックコメントの結果について、事務局より説明をお願いします。

事務局： 第三次守谷市男女共同参画推進計画に関するパブリックコメント手続きについては、平成29年12月4日から平成30年1月4日までの32日間で実施いたしました。意見がありませんでした。
パブリックコメントの結果に関する御報告は以上になります。

村田会長： それでは、事務局から報告のあったパブリックコメントの結果について、何か御意見等はございますか。

【一同意見なし】

5 協議事項

(1) 第三次男女共同参画推進計画(案)について

村田会長： では、パブリックコメントの結果については、御意見等もありませんので以上となります。続きまして、5の協議事項（1）第三次守谷市男女共同参画推進計画（案）について、ですが、事務局から説明をお願いします。

事務局： 資料の送付の際にも最終の変更点をお伝えさせていただきましたが、確認も含めて説明させていただきます。

前回開催した委員会から計画に変更があった箇所は、次の5つになります。

1つ目は、計画の全ページのレイアウト変更です。タイトル等の文字を白抜き文字にする、ページ番号を装飾するなどのレイアウトを整えました。

2つ目の変更点は、24、25ページの体系図です。こちらは、前回会議で、具体的施策まで含めて体系図を掲載した方がより分かりやすいと委員会から御意見を頂きましたので、具体的施策まで含んだ体系図を見開きで掲載しております。

3つ目の変更点は、余白が大きいページに、過去3年間の絵てがみコンクール入賞作品の挿入です。挿入した作品は全部で20作品です。

4つ目の変更点は、48ページから51ページまでの成果指標一覧です。これまでは1ページに小さく表を載せていましたが、文字が小さくなってしまって見にくいとの御指摘を受けておりましたので、レイアウトの調整をし、見開きで成果指標一覧を掲載いたしました。

5つ目の変更点は、成果指標の基準値の修正です。修正した成果指標は、乳がん及び子宮がん検診の受診率、職場における男女の地位が平等であると感じる市内事業所等で働く市民の割合です。これらは市民アンケートから数値を算出していますが、市民アンケートの詳細を分析した結果、前回の基準値には、取り扱うべきか不明確な数値が混入していました。例といたしましては、乳がん及び子宮がん検診において、男性が受診したとチェックしているケースがありました。これまでは受診者を該当する年齢でクロス集計しておりましたが、男性が誤ってチェックをしてしまったと思われる回答については算出の数値から除外し、より厳密な数値を基に算出した受診率等を基準値として改めて設定いたしました。

以上の5点が前回会議からの変更点になります。

次に、委員の皆様で御議論いただきたいことについて、御説明申し上げます。現在の案にはありませんが、本委員会の皆様の委員名簿を巻末に掲載できればと考えております。

掲載案の名簿は当日配布資料をご覧ください。

氏名及び所属団体の2点の簡易版の名簿を案として御提示しておりますので、掲載するかどうか、掲載するのであれば、原案でよいのかどうか、御議論いただければと思います。

村田会長： では、事務局から説明があったことについて、議論していきましょう。まずは、委員名簿の記載について皆様、いかがでしょうか。

西尾委員： 任期のことでよろしいでしょうか。平成31年3月31日まで、という記載になります。私たちの団体は会長がこの委員を担うこととなっていますが、来年の4月に団体の長が変更します。この名簿に記載のある任期中に会長が変更となってしまいます。

事務局： 任期期間の名簿ではなく、策定時の委員名簿というのが分かるように工夫いたします。

村田会長： 団体の運営や役職の関係上、起こりうることです。策定時の委員であると追記してもらいましょう。

安藤委員： 名簿の件で1点よろしいでしょうか。この名簿では、どのように選ばれて、どのような所属の方が委員であるかを分かるようにした方が、より市民にとって分かりやすいのかと思いました。

現在、配付されているのは氏名と所属ですが、いつもいただいている名簿には、所属だけでなく、どのような区分で委員になっているのか、もう少し詳細が載っています。どちらがいいかは一概に言えないかもしれませんが、私は、詳細の区分などが掲載されている方が、どのような人がこの委員会の委員に委嘱されているかが分かりやすいのではないのでしょうか。

村田会長： 事務局は、この御意見についてどのようにお考えでしょうか。

事務局： 事務局としてもよりシンプルにと考えて、委員の皆様に配付させていたでいる名簿ではなく、所属と氏名の名簿を御提示いたしました。しかし、案として名簿を提示させていただきましたので、委員の皆様で御議論の上、名簿の形式を変更することは可能です。

村田会長： 事務局案と安藤委員の御提案については、皆さんいかがでしょうか。配付いただいている区分・分野が記載されている名簿でよろしいでしょうか。

【一同異議なし】

村田会長： では、計画の内容についてはいかがでしょうか。
絵てがみも挿入されていて、レイアウトも考えられていて、市民目線では見やすい計画となっているように思えますが、委員の皆様から御意見等がありますか。

安藤委員： 1点確認させて下さい。計画書に選定されている絵てがみは過去3年間の絵てがみコンクールの入賞作品とのことですが、守谷小学校・守谷中学校の絵てがみが一枚もありません。過去3年間で1枚も入賞した作品が無かったのでしょうか。

事務局： 計画に挿入する作品は、絵てがみが縮小してもはっきり見える作品か、機械で読み込みが可能な色調か等の状態を見て挿入作品を選んでいきます。過去3年間の絵てがみコンクールでは、守谷小学校及び守谷中学校の生徒の作品は入賞していますが、計画に使用できる作品が偶然なかったのだと思われます。

安藤委員： ありがとうございました。

村田会長： その他に御意見等がございますか。

西尾委員： 成果指標一覧は大きくなったので、前回よりはかなり見えるようになったと思います。しかし、フォントの字体の問題かは分かりませんが、少々見にくいような気がします。全体的に太字になり、行間が少ないように思います。ユニバーサルフォントというものの推進されておりますし、どうしたら見やすいか、というの点を御検討いただければと思いました。

飯田委員： 私は反対の意見ですが、太い字の方が見やすいように思えます。

村田会長： 前よりは見やすくなっているので、あとは微調整でしょうか。事務局の方で多くの人にとって見やすいよう調整をお願いします。

村田会長： その他に御意見はございますか。

井坂副会長： 体系図の将来像が縦書きで、句読点が左側になってしまっています。これはいかがでしょうか。

事務局： エクセルの機能を使用し、縦書きにするとこのように句読点が左側になってしまいますが、調整して右側に句読点を挿入するようにします。

村田会長： その他に御意見等はございますか。

須賀委員： 絵てがみについてよろしいでしょうか。小学5年生と中学2年生しかいないのですが、この学年だけが対象なのでしょうか。

事務局： はい、対象はその2学年のみになります。

須賀委員： もう一点よろしいでしょうか。この絵てがみコンクールの入賞作品は佳作も含めているので、男女共に多くの作品が入賞されているかと思えます。しかし、計画に使用される作品の作者は男女の比率に偏りがあるように思えます。最優秀賞，優秀賞に限定して，受賞作品自体に性別に偏りがあるのであれば仕方ないように思えますが，受賞者が多く，男女ともに多くの人数がいるのであれば，計画に使用される作者の男女比も1対1にはできないものでしょうか。

西尾委員： 私はその逆の意見をもっています。性別で人数を割り当てた上で選ぶことは，平等でないと感じました。優秀な作品を選ぶ，ということについて男女を意識する必要はないと思えます。もちろん，いくら優れた作品でも，女性だから，男性だから，という性別を理由に選ばれない，というのは男女平等ではないので良くないことだと思います。しかし，選ばれるときに平等であるのであれば，優秀な作品を選定するのに男女を意識する必要はないように思えます。逆に，男女比が同じになるように作品を選びましょう，という方がよくないような気がします。

村田会長： それでは，どちらも貴重な意見ではありますが，全体の方向性としては，「変更なし」ということでよろしいですか。

【一同異議なし】

村田会長： その他御意見等はございますか。

川名委員： これからの時代の変遷で，新しいことを盛り込んだ計画にする必要があるかもしれませんが，議論を重ねて作り上げることができたのではないのでしょうか。

井坂副会長： とても見やすい計画になったと思います。委員会として意見させていただいた体系図のことや成果指標のこと、レイアウト、多くのことを取り入れていただいたと思います。

安藤委員： これは最終的には製本される予定でしょうか。この状態で完成でしょうか。

事務局： いえ、このままではありません。部数に限りはありますが、現在使用している紙をただホチキス止めしただけではなく、冊子にして印刷をする予定です。また、表紙は絵てがみコンクールの最優秀賞の作品を活用する予定です。

安藤委員： それは優秀賞の作品をアレンジして表紙をデザインするということですか。

事務局： 最優秀賞の作品をただ掲載するのではなく、作品がより引き立つような背景等イラストの表紙を作成予定です。

安藤委員： はい、分かりました。

村田会長： それでは、この計画についてはよろしいでしょうか。

レイアウト等の微調整の御意見はいただきましたが、計画の内容については、委員会として合意形成ができたと思いますので、平成29年9月29日に諮問を受けていた、第三次守谷市男女共同参画推進計画については、この内容で答申としてよろしいでしょうか。

【一同異議なし】

村田会長： それではこの内容で答申とさせていただきます。

6 答申

村田会長から松丸市長へ答申書の提出

7 その他

村田会長： それでは、7のその他について、何かございますか。

事務局： 今後のスケジュールについて、よろしいでしょうか。

村田会長： はい、お願いします。

事務局： 今後のスケジュールといたしまして、本日答申いただきました計画について、庁内で最終決定し、その後公表いたします。

また、来年度の委員会の開催予定については、前年度分の男女共同参画の進捗状況の報告等の委員会を上半期に開催予定です。その後、次年度の取組方針等の御意見をいただくために委員会を下半期に開催予定です。事務局からは以上になります。

村田会長： それではその他として、何かございますか。

【一同意見なし】

7 閉 会

村田会長： それでは本日の議事は全て終了しましたので、閉会とします。